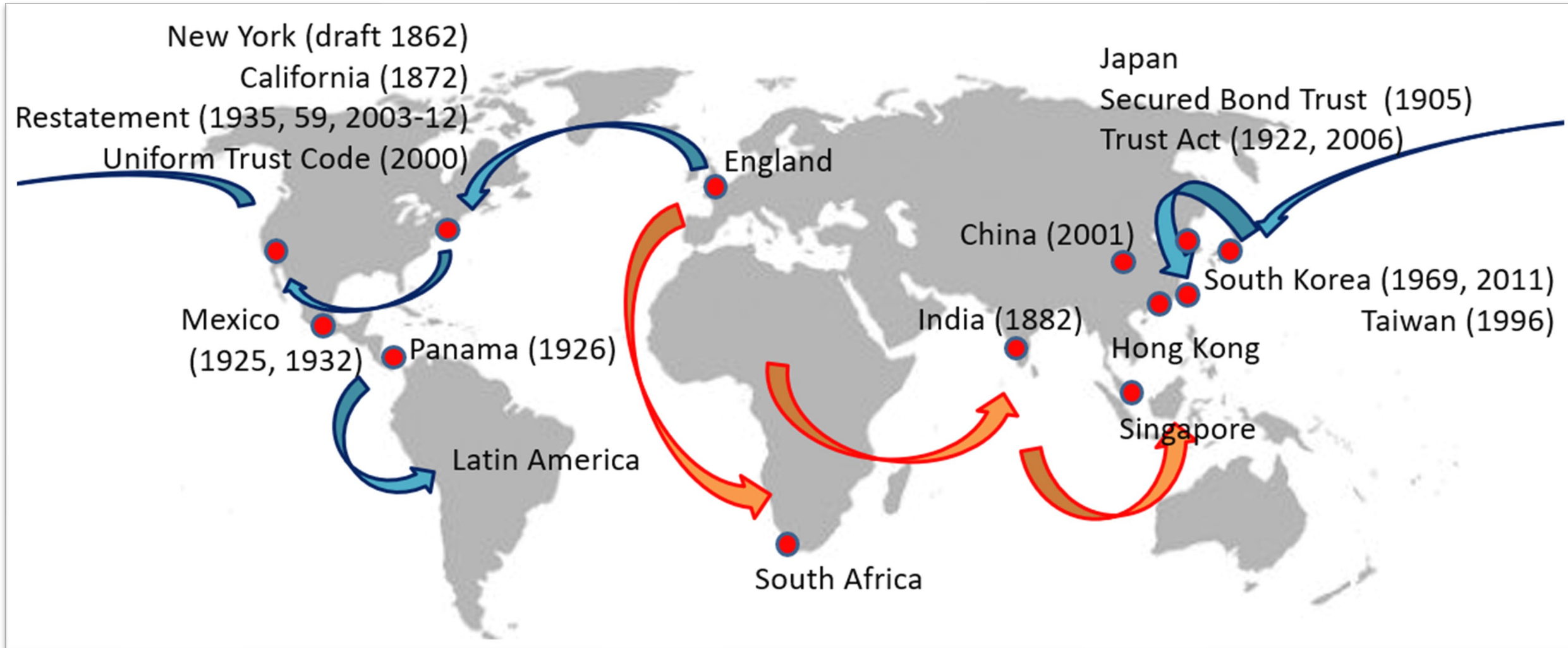


日本の信託と世界～100年の節目に考える



- 100周年記念
 - 信託協会
 - パナマ(1925), メキシコ (1926, 1932), リヒテンシュタイン(1926), プエルトリコ (1928)
- 信託の大航海時代
 - 中世イングランドからアジア太平洋へ
 - 東回りの信託法、西回りの信託法、大陸法
 - 日本の信託法・実務のユニークさと普遍性
- 信託法・実務の今とこれから
 - 商事信託と民事信託、公益信託
 - 「信託が泣いている」・・・信託の潜在力を生かすには
 - トータルな資産管理／専門家の活用／プルーフ・インベストメント
 - 信託銀行・信託業の役割
- 日本・アジア太平洋から世界的なビジネスチャンスと課題
 - 国際的な資産管理、富裕者層ビジネス、フィランソロピー
 - マネロン対策、国際課税、渉外事案
 - 世界的な貧富の格差、フィデューシャリーは誰のために？